

2020年度（令和2年度） 事業計画（案）について

本市では2002年度（平成14年度）より、働く意欲がありながら就労が実現できない就労困難者等を対象に、地域就労支援センターを開設し、専門の支援員による相談事業を開始しました。その後も、市民の就業機会の拡充を図るため、国と共同で2007年度（平成19年度）に「八尾市ワークサポートセンター」を開設・運営し、あわせて中央地域就労支援センターについても現状の体制へ整備してきました。

その他、2012年度（平成24年度）からは、就労から遠い距離にある方に対し就労訓練や社会的居場所など独自のメニューを持ちつつ、きめ細かく寄り添い型の支援を行う「パーソナル・サポート事業」を、2013年度（平成25年度）からは、ハローワーク等では就労が難しい就労困難者等に対する職業紹介や市内事業所に対して人材確保支援を行うために無料職業紹介事業を開始しました。また、2016年度（平成28年度）からは、女性活躍推進員による子育て期間中の女性が働きやすい求人の開拓とともに、それらの求人情報の検索や応募ができる求人情報検索サイト「八尾市おしごとナビ」を開設しています。

地域就労支援事業では、これらの就労支援事業や関係機関と連携しながら、就労困難者等の抱える課題や就労阻害要因を克服し、就労を支援する事業として引き続き実施いたします。

(1) 2020年度予算の概要

(単位:円)

事業名称等	2020年度予算額 (2019年度予算額)	事業概要
地域就労支援コーディネーター活動	16,127,000 (15,980,000)	就労困難者等を対象に支援員が一人ひとりの状況に応じた就労支援メニューを提供し、就労阻害要因を克服することで就労の実現をめざす。
職業能力開発	1,573,000 (1,464,000)	就労困難者等のスキルアップを図り、就労への支援を行うことを目的として、各種講座やセミナーを開催する。
雇用・就労創出	303,000 (328,000)	企業啓発セミナー(シンポジウム)等を実施し、就労困難者等の就労機会の拡大を図る。
地域就労支援基本計画推進にかかる経費	407,000 (411,000)	地域就労支援基本計画の円滑な推進を図るため、関係機関・団体により構成された地域就労支援基本計画推進委員会を運営し、効果的な事業展開を検討する。
合計	18,410,000 (18,183,000)	前年度比 101.2%

(2) 2020年度事業計画および年間スケジュールについて

【 地域就労支援基本計画推進にかかる会議 】

会議名	目的	開催予定時期
地域就労支援基本計画推進委員会	第2次八尾市地域就労支援基本計画の総合的・計画的な推進体制を整備することを目的とする。	7月・2月 (年2回)
相談員連絡会議	地域就労支援センターの相談業務を円滑に実施するため、知識・情報の共有化を図り、コーディネーター相互の協力体制を構築することを目的とする。	第3木曜日 (年7回程度)
ケース検討会議	地域就労支援事業における就労困難者等の個別ケースについて、関係機関が連携を図り、就労阻害要因の解消に向けた支援策を検討することを目的とする。	随時

【 地域就労支援コーディネーター活動(相談事業) 】

センター名	相談時間	従事コーディネーター数
中央地域就労支援センター (ワークサポートセンター内)	月曜～金曜 午前10時～午後6時	2名
桂地域就労支援センター (桂人権コミセン内)	月曜～金曜 午前9時～午後5時	1名
安中地域就労支援センター (安中人権コミセン内)	月曜～金曜 午前9時～午後5時	1名
龍華地域就労支援センター (龍華コミセン内)	月曜～金曜 午前9時～午後5時	1名
山本地域就労支援センター (山本コミセン内)	月曜～金曜 午前9時～午後5時	1名

【 職業能力開発 】

講座名	内容	対象者	開催予定時期
個人対応パソコン講座	ワード・エクセルの基本を体系的に学び、事務職として働くための実践力を身につけることを目的とした講座	各地域就労支援センターより誘導された就労困難者	6月～3月
介護職員初任者研修	介護施設等での就労に必要な資格を取得するための講座	求職者全般	10月～1月
就職支援セミナー (無料職業紹介事業)	履歴書の書き方や面接の受け方、また就職するために必要なビジネスマナー等を学ぶ講座	若年者を中心とした求職者全般	5月・3月 (年2回)

【 雇用・就労創出 】

事業名	事業内容	対象者	開催予定時期
障がい者雇用を考える集い	障がい者雇用支援月間の取組みとして、障がい者雇用を促進させるためのシンポジウム等を開催する。また、合わせて障がい者向け一般就労の会社説明会・面接会を開催する。	事業所人事担当者、一般就労を希望する障がい者、その他関心のある方	9月
就職フェアやお・かしわら (無料職業紹介事業)	八尾市・柏原市内事業所を中心とした就職面接会等を実施し、就労の機会を提供する。	就労困難者等を含む求職者全般	10月
就職面接会及び職業紹介 (無料職業紹介事業)	八尾市無料職業紹介所及び八尾商工会議所主催の就職面接会等を開催するとともに、就労困難者等に対し個別に職業紹介を実施する。	就労困難者等を含む求職者全般	年6回程度

(3) 2020年度事業計画について

○ 新規相談者の掘り起こしについて

緩やかな雇用情勢の改善において、比較的就職しやすい状況が続いており、地域就労支援事業でも新規相談者数が減少の傾向にあります。このような情勢の中でも、就労が困難な方々は一定数、存在しております。特に、支援を必要としながらも、支援に結びついていない方をいかに掘り起こすかが課題となっております。

平成30年度から、新たに設置された龍華及び山本の2か所の相談拠点においては、今年度末で設置から2年が経過しますが、相談件数が他センターと同水準まで増加しており、着実に拠点として定着しています。より身近な場所にセンターが設置され利便性が高まったことから、これまで支援に結びついていなかった層の方を獲得できたものと考えられます。

来年度も、それぞれの相談事業を充実する一方で、就職面接会やひとり親家庭向けの相談会に相談ブースとして参加するなど、支援を必要とする方々への事業周知の機会を増やします。

また、福祉生活相談支援事業や生活困窮者自立支援事業を行っている福祉部門など、関係各課や関係機関等との連携も強化しながら、要支援者の発見や掘り起こしにつなげるなど効果的に事業を実施していきます。

○ 障がい者雇用面接会の実施について

障がい者雇用支援月間である9月に、柏原市と広域連携により、「障がい者雇用を考える集い」と題したイベントを開催し、例年、シンポジウムや講演会の形式で事業所及び当事者や家族に対する啓発を行っておりますが、今年度は講演会と合わせ、障がい者を対象とした会社説明会・就職面接会を実施しました。来年度につきましても、事業所の障がい者雇用の促進に加え、障がいのある方への一般就労の情報提供や就職機会の提供ができるよう、取り組みを進めていきます。

○ダイバーシティ経営推進事業について

これまで、女性の職業生活における活躍推進事業として、子育てや介護などで就労することが難しい女性の活躍支援を行ってきましたが、来年度からは、ダイバーシティ経営推進事業として、女性・高齢者・障がい者・外国人等、働く意欲や希望のあるすべての人がそれぞれに合った働き方を実現できるよう、事業所におけるダイバーシティ経営や働き方改革の取り組みを支援するとともに、働く人のニーズに応じた働き方での就労を支援します。